

# ふるさと

第二十四号

特別養護老人ホーム  
アミーキ



## 秋祭り

実行委員長 金子 大司

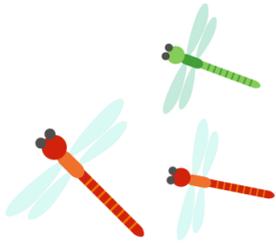


十月八日に平成二十九年度アミーキ秋祭りを開催致しました。天候が心配でしたが、当日は絶好のお祭りの日和となりました。

秋祭りをを行う前に、昨年に引き続き、今年も表彰を行いました。利用者様の洗濯物たたみのボランティアをして下さっている「西尾芳様」です。心を込めた丁寧な作業で、心地よい生活を届けて下さったご厚意に感謝し、表彰をさせて頂きました。

慰問はひごろも太鼓や八木節、フラダンス、だんべえ踊りにてお祭りを盛り上げて頂きました。聞き覚えのある曲に思わず手をたたいたり、一緒に歌われたりと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。また、利用者様と職員による「梅干し体操」では、くんまちゃんも登場し、笑顔で踊りを披露することが出来ました。

最後になりましたが、秋祭りに参加して頂きました利用者の皆様、ご家族の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様、大変ありがとうございました。来年もたくさん笑顔を見られるよう努力していきたいと思っております。







フラワーアレンジメント  
で作り飾りました！



秋祭り実行委員会&司会者さん  
お疲れ様でした！



当日は、天気にも恵まれて暖かな陽気の中、敬老会を開催することができました。今年度は、米寿6名、卒寿2名の慶祝者に加え、特別慶祝として今年度100歳を迎える利用者様の参加がありました。慶祝利用者様からは「これからも元気に過ごしたいです。」という一言を頂き、利用者様の元気な姿を見て励みになりました。慰問ボランティアからは、ポップス尺八として馴染みの歌謡曲の演奏をして頂きました。自然と口ずさまれている方も多く参加された皆様にも楽しく過ごされた敬老会になったと思います。

敬老会実行委員長 中澤和也



# かき氷

1A 木村 玲子

1Aでは、八月のユニット企画で季節を感じて頂きたく「かき氷」を行いました。

今年の夏は雨の日が続いてしまいましたが、その蒸し暑さを解消すべく冷たく甘いかき氷で湿気払いをして頂きました。

3種類のシロップで彩りと味をより楽しんで頂き、皆さん笑顔で「美味しい」と召し上がりていました。

「昔は家まで氷を売りに来て、大きな鍋に入れて買ったよ」と夏の思い出を懐かしそうに話されていました。



# 焼きまんじゅう

1B 石川 悦子

今回1Bユニットでは、群馬の郷土料理でもありまた利用者様の昔からの馴染みのある食べ物という事で焼きまんじゅうを作りました。

利用者様にはまんじゅうを焼いて味噌だれを付けて頂きました。

焼き具合を見ながら味噌だれを付けて頂くとユニット中に香ばしい香りが広がり食欲をそそります。皆さん焼き上がるのを心待ちにしていました。

焼き上がったまんじゅうを食べやすいようにカットして召し上がって頂くと「美味しいね」と話されてあっといっ間に完食されました。

「懐かしい」「香りの」「美味しい味」を感じ、楽しく食べて頂くことが出来ました。





# 十五夜会

2A 小林鮎美

2Aでは、十月四日に十五夜の会を行いました。ススキやお供え物の月見団子やさつま芋をはじめ、秋の果物のリンゴ、ザクロ、栗をお供えしました。お供え物を見ると「秋だね」「ススキが綺麗だね」とおっしゃっていました。

ススキは一年間病気をしない、さつま芋は五穀豊穡、月見団子は縁起物で健康や幸せになれるとの言い伝えがあり、利用者様と共に口頃の感謝を込めて十五夜を過ごしました。



# 合同調理

2B 田島貴嘉

九月二十六日に栄養科合同調理を行いました。メニューは、秋が旬の秋刀魚の塩焼き、茶碗蒸し、きのこご飯を作りました。利用者様には調理師と一緒に大根おろしを作ったり、茶碗蒸しに具材を入れたりしていただきました。

秋刀魚をユニットのベランダにて炭火で焼いていると、利用者様からは「私は、この良い色に焼けた秋刀魚を食べたいからね」と選ばれている姿もありました。

実際に食べられ「美味しいね」「秋刀魚が油がのっていいね」と言われていました。旬な食材を皆さんと一緒に作れて利用者様も「普段出来ないから楽しかったよ」と言ってお言葉も頂きました。



# 焼きまんじゅう

1C 新井 捺月

1Cユニットでは十月二十五日ユニット調理で焼きまんじゅうを作りました。

利用者様にはタレ付けを手伝っていただきました。タレをつけるユニット中に「香ばしい匂いが漂い、利用者さんも「良い匂いがするね」「懐かしいね」「美味しそうだ」と笑顔で話されていました。懐かしい匂いと味に喜ばれている様子が、「美味かったよ」「まだやりたいね」とおっしゃって下さり、楽しいひと時となったのではないのでしょうか。



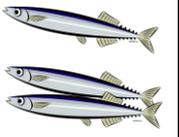
# クレープ作り

2C 高柳 きく代



今回、2Cユニットではクレープ作りを行いました。リビングにテーブルを一列に並べ、テーブルの周りに集まった利用者様がクレープの生地が焼きあがるのをワクワクと目を輝かせていました。焼きあがった生地に、ホイップクリームとみかんを並べ、チョコレートシロップをかけて職員と一緒に生地をたたくで頂きました。「ほら、できた」と笑顔いっぱいです。皆さん、ご自身で手掛けたクレープを、紅茶を飲みながら美味しく召し上がっております。





# デイサービス秋の味覚

デイサービス 飯島輝彦

九月二十六日デイサービスでは、炭火焼き秋刀魚を作りました。付け合わせの大根おろし作りは、利用者様同士で協力して作る事が出来ました。その後の工程は、職員へバトンタッチ。炭火で煙と格闘しながら沢山の秋刀魚焼いています。次に焼き上がった秋刀魚の骨取り作業、秋刀魚の形を崩さない様、気を付けながら細かい骨まで取り除きました。昼食の時間になり利用者様に召し上がって頂いています。利用者様からは、「炭火で焼いているから美味しいね」、「今年の秋刀魚は、良くないと言っていたけどそんな事ないね」など好評でした。召し上がっている利用者様の姿は笑顔が溢れ、秋の味覚を堪能されている様でした。



# 「お・す・し」人気です

栄養科 高橋 晴海

毎月巡回して行っている、栄養科とユニットの合同調理。2Cではのりと卵焼きを使った二色の太巻き寿司、1Aではにぎり寿司を提供しました。2Cではできる方には一緒に巻いていただき、「貰、やっていたよ」と、懸命に手を動かされました。一方1Aでは、職員が目の前でにぎる臨場感に、皆さん目を輝かせて固唾を飲んでみまもる様子がありました。どちらの利用者様からも、大満足の感想をいただき、楽しいひと時を過ごしていただいたようです。



# フラワーアレンジメント

サークル活動委員長 中澤 麻衣

サークル委員会では、十月六日に秋祭りで展示するフラワーアレンジメントを開催しました。秋祭りは、ご家族様含め大勢の方がいらっしやる為皆様も張り切って作成されています。

薔薇をメインとした季節の草花を、それぞれが綺麗に見えるようにと考え、そして楽しみながら取り組まれていました。完成した時には一人一人が「私のが一番ね」と、とても納得のいく作品が出来上がった様子です。

秋祭りの当日も作品と作成時の写真を一緒に展示し多くの方に見て頂く事が出来ました。笑顔に絶えない良い時間を過ごしてもらえてよかったです。



# パノロン画展示しました

現在、当施設主催の介護予防教室に参加頂いている、斉藤六郎様の作品を施設内に展示させて頂いています。七年前より趣味の一環で描いているこの事ですが、一枚の造景画を仕上げるまでに2〜3ヶ月の期間を費やされるこのことです。「今ではいくつか出展の機会も頂き、楽しくやらせてもらっています。」と、お話しされています。施設にお立ち寄りの際には是非ご覧下さい。



# 学会発表に行ってきました！

十月十七日に行われた全国老人福祉施設研究会議（高知会議）において、高橋管栄養士が事例発表をされました。作成に際しご協力を頂きました皆様、厚く御礼申し上げます。



全国老人福祉施設研究会議  
発表認定状

社会福祉法人バトリア  
特別養護老人ホームアミーキ  
高橋 晴海 殿

あなたは、平成29年度全国老人福祉施設研究会議（高知会議）においてすぐれた実践を基として  
賞状はこうふりクエストメニュー  
～願いを叶える食事提供の取り組み～  
を発表されました事を認定いたします。  
今後さらなる介護の質の向上に向け、実践と研究を深められますことを祈念いたします。

平成29年10月18日  
公益社団法人 全国老人福祉施設協議会  
会長 石川

事務室前の掲示板に  
掲示してあります

# 新入職員紹介

- ①名前 ②職種 ③趣味・特技 ④自己PR



① 岡部直也  
② 介護福祉士  
③ 模型作り  
④ 九月からお世話になります。介護職員の岡部です。サラリーマン時代を経て福祉の世界に飛び込んでから九年が経とうとしています。若輩ながら皆様のお役に立てる様、皆様に笑顔をつかべて頂ける様、力を尽くしたいと思っております。

# 今後の行事

【特養】

十一月

- ・お花見（小菊）
- ・そらと青い風船（ハーモニカ慰問）
- ・避難訓練

十二月

- ・そよかせ（オカリナ慰問）
- ・赤堀幼稚園交流会
- ・生け花教室

【デイ】

十一月

- ・お花見（小菊）
- ・風食作り
- ・おやつ作り
- ・避難訓練

十二月

- ・買い物（矢野園）
- ・おやつ作り
- ・クリスマス会